

令和4年度 播磨圏域連携中枢都市圏 連携事業進捗一覧（令和4年 12月末現在）

全55事業 進捗状況： 1 実施中・実施済 53事業 2 一部実施中・一部実施済 1事業 3 検討中 1事業

役割	分野	No. 事業名	事業概要	進捗状況	進捗概要
1 圏域全体の経済成長のけん引	産学官民一体となった経済戦略の策定、国の成長戦略実施のための体制整備	1 播磨圏域経済成長戦略の推進	圏域内の企業、大学、研究機関、金融機関及び地方公共団体等で構成する播磨圏域成長戦略会議を開催し、圏域の経済成長戦略の策定及びフォローアップを行う。 ・播磨圏域成長戦略会議の開催 ・播磨圏域活性化推進検討会の開催 ・産学官民との連携	1	①播磨圏域成長戦略会議の開催(2月16日) ②播磨圏域連携中枢都市圏ビジョンの時点修正 ③播磨圏域活性化推進検討会の開催(4回) ④連携事業のフォローアップ ⑤連携協約の一部変更(新たな取組の追加)
		2 圏域における地域経済循環の推進	播磨圏域における地域経済循環の推進に向けた調査・研究を行う。 ・圏域の景気動向の把握 ・各市町及び関係団体の担当者による研究会を開催し、調査・研究を行う(検討中)	2	①他の圏域における地域経済循環に関する事業について情報収集 連携中枢都市連絡会議(盛岡市)(11/1-2)
		3 播磨圏域の情報発信	連携市町の広報誌やウェブサイト等の各種広報媒体を活用し、圏域の取組について圏域内外の住民へ普及啓発を行う。 ・播磨圏域の取組を紹介する番組を制作し年間を通じてサンテレビの「はりまサタデー9」で放映 ・圏域内の新小学6年生への「はりま読本」の配布及び一般販売 ・播磨の応援キャラクター「もりりい」の着ぐるみを活用しイベント等で播磨圏域の知名度を向上 ・大都市圏における播磨圏域の情報発信	1	①はりまサタデー9(土曜午前9:00～9:30(15分2番組)、年16回)で取組紹介 ②はりま読本による播磨圏域の魅力発信 ③着ぐるみ(もりりい)を活用した播磨圏域のPR ④姫路市及び連携市町のホームページにおける播磨圏域の取組紹介
	産業クラスターの形成、イノベーション実現、新規創業促進、地域の中堅企業等を核とした戦略産業の育成	4 新産業の創出支援	圏域のものづくり力の強化と新産業の創出を図るため、圏域の企業による高度な研究開発機能の活用を促進する。 ・インキュベーションセンター等活用促進事業 ・放射光施設活用促進事業 ・スーパーコンピューター活用促進事業 ・科学技術基盤やものづくりに関するセミナー等の開催や情報誌等への掲載	1	①インキュベーションセンター等活用促進事業補助金 ②放射光施設活用促進補助金 ③スーパーコンピューター活用促進補助金 ④放射光分析実習(12月) ⑤姫路経済情報誌File秋号へ記事掲載「How to テクノ2022」 ⑥ものづくり力向上セミナー(3月)

役割	分野	No. 事業名	事業概要	進捗状況	進捗概要
1 圏域全体の経済成長のけん引	産業クラスターの形成、イノベーション実現、新規創業促進、地域の中堅企業等を核とした戦略産業の育成	5 ものづくり支援事業	姫路ものづくり支援センターなどを通じて、圏域内の企業のものづくりを支援する各種事業を実施する。 ・ものづくりに関する技術相談への対応 ・産学連携の支援や産産(異業種間)のビジネスマッチングへの支援 ・国・県・市や各種団体等の支援情報の提供 ・特許・商標・意匠等の知的財産権取得への支援 ・新製品等販路開拓情報の提供 ・IT活用に関する技術相談への対応 ・ものづくり×デザイン・ブランディング支援事業	1	①姫路ものづくり支援センター ものづくり技術相談、IT活用技術相談（相談件数757件） セミナー開催(156回) ②商工会議所、商工会が実施する圏域内における商談会の開催支援(5-3月) ③デジタル技術活用セミナー(8月) ④ハリラボ実施(Harima Brand Labo)(11-3月) ⑤スポーツ・ヘルスケア産業セミナー(11月) ⑥ものづくりシンポジウム(2月)
		6 起業・創業・事業承継支援	起業、第二創業に向けたセミナーの開催や、若者への創業機運の醸成、事業承継の支援に取り組む。 ・創業者相談窓口の設置 ・創業マニュアルの配布、創業セミナーや起業家へのフォローアップセミナー等の開催 ・「創業ステーション」・「起業プラザひょうご姫路」の運営 ・事業承継、第二創業を支援する企業向けセミナーの開催	1	①ひめじ創業ステーション運営 ②起業プラザひょうご姫路運営 ③さよう星降る町のビジネスコンテスト(6-12月) ④特定創業セミナー 5講座(7-2月) ⑤事業承継セミナー 2回(1月) ⑥創業フォローアップセミナー
		7 イノベーションを加速する産学金官民の交流促進	イノベーションを加速するため播磨圏域内外の産学金官民の交流を促進する。 ・兵庫県立大学産学連携・研究推進機構との連携・協力 ・はりま産学交流会などの産学交流団体の支援 ・企業・大学・学生マッチング in HIMEJIの開催 ・イノベーションを促すプラットフォームの活用促進 ・セミナーの開催等によるオープンイノベーションの推進 ・オープンデータの活用促進	1	①兵庫県立大学産学連携・研究推進機構 産学連携相談(4-3月)、産学連携セミナー開催(3月) ②はりま産学交流会創造例会 4回(7-11月) ③播磨圏域ものづくりプラットフォームの入会促進 ④企業・大学・学生マッチング in HIMEJI(11月) ⑤はりま産学交流会ものづくりシンポジウム(2月) ⑥播磨圏域ものづくりプラットフォーム脱炭素セミナー(10月)
		8 海外展開への支援	中小企業の育成を図るため、新製品等の海外販路開拓を支援する。 ・JETRO(日本貿易振興機構)との連携 ・海外で開催される展示会等への出展支援	1	①10th 沖縄大交易会への出展支援(11月) ②海外展開相談事業 5回(7-1月)
		9 ものづくり力を支える人材の育成支援	圏域のものづくり力を支える人材を育成するため、兵庫県立ものづくり大学校などのものづくり支援機関等と連携し、児童生徒の科学する心の育成や、若い世代への職業教育等を実施する。 ・兵庫県立ものづくり大学校の利用促進 ・若者を対象としたゴム・ワン®グランプリ、姫路ロボ・チャレンジ等の開催	1	①ものづくり大学校在職者訓練の案内(姫路経済情報誌File(各号)に掲載) ②ものづくり大学校の利用促進に向けた広報 ③ゴム・ワン® グランプリ 2回(7-12月)(参加者99人) ④姫路・ロボチャレンジ(7月)
		10 企業誘致の推進	各市町の持つ情報の共有、連携したアンケート調査の実施、情報の共同発信等による広域的な企業誘致を行い、圏域全体の産業振興に繋げる。 ・広域連携・中枢都市企業投資動向アンケート調査 ・広域連携パンフレット作成	1	①広域連携パンフレット作成(9月) ②広域連携・中枢都市企業投資動向アンケート調査(10-11月) ③アンケート調査結果共有(3月)

役割	分野	No. 事業名	事業概要	進捗状況	進捗概要
1 圏域全体の経済成長のけん引	地域資源を活用した地域経済の裾野拡大	11 「播磨地域ブランド」の確立	「醸造」を主軸としたブランディング「醸す造る播磨」プロジェクトを実施し、醸造よりその効果を波及させ、播磨地域の特産品全体のブランド化、付加価値の向上を目指す。 ・オフィシャルWebサイトの充実(醸造事業者ページの充実、連携中枢市町の紹介ページの作成など) ・地域醸造のガイドブック作成、配布 ・醸造をテーマとした食科学セミナーの開催	1	①オフィシャルWebサイトの充実(12-3月) アーカイブ、動画、醸造関連商品・事業者紹介など ②醸造文化を学ぶ絵本の活用 ③醸造をテーマとした食科学セミナー 3回(1-3月) ④播磨地域ブランド会議 2回(1、3月) ⑤醸造関係事業者訪問(2-3月) ⑥地域醸造のガイドブック作成(1-3月)
		12 地場産品の販路開拓支援	播磨の地場産品を圏域内外でPRし、販路拡大を図る。 ・圏域内での醸造イベント(食育ワークショップ・POPUPイベントなど)の開催・マルシェ等への出店 ・取扱店の確保など、売り場拡大の取組 ・ブランディングセミナーの開催 ・商工会議所が実施する圏域内における商談会の開催支援及び商談成立に向けた相談支援	1	①姫路商工会議所、姫路市商工会が実施する圏域内における商談会の開催支援(5-3月) ②飲食店、流通業者との販売協力体制の構築(12-3月) ③圏域内での醸造イベントの開催・マルシェ等への出店(2-3月) ④取扱店の確保など売場拡大の取組 「播磨のふるさと納税」サイト活用 ⑤バイヤー・飲食店による蔵めぐりの実施(2-3月) ⑥消費者向けPRイベントの実施(2回)(2-3月) ⑦ふるさと納税返礼品への登録
		13 農商工等連携の推進	農水産物の生産技術等の研究や競争力強化に向け、生産者・商工業者・大学等との農商工等連携を推進する。 ・農業団体等の関係機関との連携 ・大学と連携した水産資源の養殖技術研究 等	1	①農商工等マッチング商談会(8月、12月、3月(予定)) ②産官学協働マアナゴ研究事業 卵子の採卵を目指す
	戦略的な観光施策	14 圏域の観光動向の把握	戦略的な広域観光を推進するため、圏域内の観光動向について把握等を行う。	1	①事務主管者会議(8月 書面開催) ②第1回姫路市観光動向調査実施(5月) ③第2回姫路市観光動向調査実施(9月、10月) ④第3回姫路市観光動向調査実施(11月) ⑤第4回姫路市観光動向調査実施(2月)
		15 広域観光の推進	圏域の多様な観光素材を活用した広域観光ルートの設定や圏域の魅力発信を行い、滞在型観光を推進する。 ・地域の観光素材の発掘、充実 ・日本遺産の活用 ・観光ニーズに合わせた広域観光ルートの設定 ・プロモーション活動やファムツアーの実施 ・西播磨観光協議会など広域観光団体との連携	1	①広域観光パンフレット「姫路・はりま」の増刷 ②パンフレット設置(10-11月) NEXCO西日本サービスエリア10箇所に設置(大津SA下り、吹田SA下り 等) ③姫路市内の大規模集客イベントでパンフレット配布 ④圏域の日本遺産等の観光キャンペーン ⑤観光キャンペーン等での圏域の観光情報PR ⑥セミナー・商談会への参加 2回 ⑦観光ウェブサイト「はりま路をゆく」運営 ⑧姫路市観光案内所に播磨圏域PRブース設置 ⑨圏域の観光案内所での相互PR ⑩西播磨観光協議会など広域観光団体との連携 観光キャンペーン、会員向けセミナー、講演会開催 →「西はりま ふらっと観光バスツアー」 奥播磨かかしの里(姫路市安富町)から重要伝統的建造物保存地区(たつの市)を巡るコース等、7つのコースを設定 →「姫路・播磨の魅力再発見!観光ツアー」 日本遺産・坂越浦(赤穂市)から映画「燃えよ剣」ロケ地亀山本徳寺(姫路市)を巡るコース等、11のコースを設定 ⑪事務主管者会議(8月 書面開催)

役割	分野	No. 事業名	事業概要	進捗状況	進捗概要
1 圏域全体の経済成長のけん引	戦略的な観光施策	16 インバウンド観光の推進	外国人観光客の受入体制の整備や、海外への多様な観光情報の発信により、外国人観光客の誘致を促進する。 ・外国語パンフレット等の作成、Wi-Fi環境及び誘導サインの充実 ・日本政府観光局(JNTO)Webサイトや観光情報誌等への観光情報の掲載 ・スポーツイベントや万博等に合わせた圏域観光情報の発信強化	1	①着地型観光プログラム新規開発、情報発信 ②観光ウェブサイト「はりま路をゆく(他言語版)」運営 ③関西観光本部との外国人観光客誘致に向けた各種連携・情報発信 播磨圏域をストーリー化し大阪万博までに外国からの誘客を図る ④事務主管者会議(8月 書面開催)
		17 大規模集客イベントの開催・PR	連携市町及び関係機関・団体とともに、広域的な視点を盛り込んだ大規模集客イベントを開催し、訪れた観光客に圏域の観光資源や特産品等の魅力を発信し、更なる交流人口の増加を図る。	1	①姫路お城まつりに連携市町のブース出展(11月) ②姫路城観月会の実施(9月) ③姫路城ナイトイベントの開催(10-11月) ④各種大規模集客イベントの開催 ⑤事務主管者会議(8月 書面開催)
		18 広域対応型MICEの誘致	連携市町及び関係機関・団体とともに、大規模会議等の誘致活動及び支援を行い、世界遺産や国宝などの歴史的建造物をはじめ、豊かな食文化や風土・自然など様々な観光資源を活用し、圏域での広域対応型MICE誘致を推進する。 ・国際会議等の誘致、開催支援 ・ユニークベニユーの充実 ・地域資源を活用したエクスカージョンの充実 ・アクリエひめじの活用促進 ・圏域内関連ビジネスとのマッチングの促進	1	①コンベンション商談会への出展 1回 ②コンベンション展示会への出展4回 ③東京・大阪の学会等への誘致活動 ④圏域の大学・研究機関等への働きかけ ⑤コンベンション経済波及効果等調査 ⑥事務主管者会議(8月 書面開催) →アクリエ姫路の活用状況 Himeji SDGs EXPO 2022(8月)、全国レクリエーション大会2022ひょうご(9月)
2 高次の都市機能の集積・強化	高度な医療サービスの提供	19 二次救急医療体制の確保	姫路市休日・夜間急病センターで対応が困難な重症患者を移送するため、後送輪番医療機関におけるベッド及び医療従事者の確保を図る。	1	①救急医療施設後送委託事業の実施 診療科:夜間 6、休日昼間 9 ②救急医療従事者確保緊急対策事業の実施 ③小児・周産期救急医療体制整備事業の実施
		20 三次救急医療機関への運営支援	製鉄記念広畑病院、姫路救命救急センターの運営に対する財政支援を行う。	1	※令和4年4月に製鉄記念広畑病院が閉院 (三次救急医療機関の機能は兵庫県立はりま姫路総合医療センターが継承)
		21 医療従事者の確保	臨床研修医への奨励金貸与、市内臨床研修病院と連携した、医学生向け就職説明会への参加や、看護職合同就職説明会の開催など、医療従事者確保に取り組む。	1	①医学生向け就職説明会への姫路市内医療機関の参加(6月) ②看護職病院合同就職説明会(1月) ③臨床研修医奨励金事業の実施

役割	分野	No. 事業名	事業概要	進捗状況	進捗概要
2 高次の都市機能の集積・強化	高度な中心拠点の整備・広域的公共交通網の構築	22 姫路駅周辺整備事業の推進	播磨の玄関口である姫路駅周辺を整備し、魅力ある都心空間を形成する。 ・JR姫路駅北駅前広場等を中心とするエントランスゾーンの管理及び圏域の住民や観光客が集う「賑わい・憩いの空間」としての活用促進 ・JR姫路駅東側に位置するキャスティタウンにおける、回遊性の向上と新たな賑わいの創出 ・JR姫路駅南側の美装化と防災機能の向上 ・姫路駅周辺土地地区画整理事業による「姫路の顔づくり」「播磨の顔づくり」としてふさわしい街区の形成	1	①姫路駅北駅前広場等の管理 ②JR姫路駅南側の美装化等 ③姫路駅周辺土地地区画整理事業
		23 都市交通システムの整備促進	鉄道駅のバリアフリー化や交通結節点機能の整備により、公共交通の利用環境を改善する。 ・山陽電鉄飾磨駅北側改札口新設事業 ・山陽電鉄大塩駅の橋上駅化、駅前広場及び駅周辺道路のバリアフリー化 ・JR英賀保駅北改札口設置事業 ・JR姫路・英賀保間新駅(手柄山JR新駅)の整備計画の推進 ・太市駅周辺整備事業	1	①山陽電鉄飾磨駅北側改札口新設事業(R4.3未完了) ②山陽電鉄大塩駅の橋上駅化(R4.3未完了) 駅前広場のバリアフリー化(R4.6未完了) 駅周辺道路のバリアフリー化(継続中) ③JR英賀保駅北改札口設置(継続中) ④手柄山JR新駅の整備(継続中) ⑤太市駅周辺整備(R4.3未完了)
	高等教育・研究開発の環境整備	24 市内大学及び連携大学支援	市内大学と播磨圏域連携中枢都市圏にある企業との協同研究や、市内及び本市と包括連携協定を締結している大学の教員・学生等の研究グループによる、行政上の政策や課題等についての研究活動に対して助成を行う。 ・奨学学術振興事業(産学協同研究助成金) ・姫路市大学発まちづくり研究助成事業	1	①産学協同研究助成の実施 申請 7件、助成 6件:1,108万円(見込) ②姫路市大学発まちづくり研究助成の実施 申請 10件、助成 7件:268万円(見込)

役割	分野	No. 事業名	事業概要	進捗状況	進捗概要
3 圏域全体の生活関連機能サービスの向上	感染症予防対策及び健康管理等の強化	25 新型インフルエンザ等の予防対策と医療機関受診に関する連携	新型インフルエンザ等の感染症の予防に連携して取り組む。 ・感染症発生時の医療機関受診や住民接種における対応に関する情報共有 ・広域でのインフルエンザ予防接種	1	①広域での高齢者インフルエンザ予防接種の実施(10-1月) 姫路市、たつの市、太子町
		26 ライフステージに応じた広域的ながん対策の推進	がん検診(5大がん)受診率の向上をめざした、職域を巻き込んだ啓発活動の推進、AYA世代への啓発活動及びがん患者に対する広域的な対策を検討する。	1	①ピンクリボン大手前通りライトアップ(9-10月) ②ピンクリボンライトアップ(10月) 連携市町: 姫路城(10月)、赤穂城(10/1)、宍粟防災センター(10/1～10/31)、龍野城(9/26～10/5)、ウェルネージュかこがわ(10/1～10/15)、太子町庁舎(10/3～10/31)、太子町保健福祉館(10/3～10/31) アスティアかさい(9/26～10/5) ③ピンクリボンキルト・パネル展示(保健所、飾磨支所、南保健センター)(10月) ④ピンクリボンキャッスルウォークinひめじ(10月) ⑤がん検診についての講演会(南保健センター)(2月) ⑥連携中枢都市に係る連携会議開催(7月、2月実施)
	成年後見支援体制の充実	27 成年後見支援センター事業に関する連携	姫路市成年後見支援センター(姫路市社会福祉協議会運営)が実施する、成年後見制度に係る各種相談業務等を実施する。	1	①一般相談及び専門相談への対応(1,402件)
		28 成年後見制度の普及啓発	連携市町全体で成年後見支援制度に係る普及啓発を図るため、姫路市が開催する権利擁護フォーラム、市民後見人養成講座等への圏域住民の参加を促す。	1	①市民後見人養成講座開催(7-2月)参加者18名 ②姫路市権利擁護フォーラム開催(1月)
	スポーツ振興	29 スポーツ合宿・スポーツ大会等の誘致促進	各種スポーツ合宿・スポーツ大会や教室、講演会等の開催に伴う事前合宿等の誘致を通じたスポーツ振興施策等について協議・検討する。	1	①全日本選抜選層軟式野球大会開催(9月) ②全国レクリエーション大会2022ひょうご開催(9月)
		30 スポーツ関連情報交換の促進による地域間交流の推進	連携市町のスポーツイベントやスポーツ施設に関する情報発信を強化し、イベント参加者や施設利用者の地域間交流を推進する。 ・ひめじスポーツコミッションのホームページの活用 ・連携市町によるイベント情報等の共有と周知への協力	1	①スポーツイベントやスポーツ施設の情報発信 ②メール等による連携市町担当者の情報共有
		31 スポーツ指導者の育成	連携市町から参加者を募り、スポーツ指導者養成講座を開催する。	1	①スポーツによる怪我をテーマとしたスポーツフォーラム開催(1月8日)

役割	分野	No. 事業名	事業概要	進捗状況	進捗概要
3 圏域全体の生活関連機能サービスの向上	文化芸術振興	32 文化芸術活動の推進	連携市町が実施している文化芸術に関するイベント等の情報を集約し、各市町が有する様々な広報媒体を通じて情報発信するとともに、各イベント等への住民の参加を促す。 ・ル・ポン国際音楽祭の共同開催(姫路市及び赤穂市) ・文化情報姫路の発行 ・文化情報赤穂の発行	1	①ル・ポン国際音楽祭の共同開催(10月) ②音楽のまち・ひめじHPでの情報発信 ③文化情報姫路、文化情報赤穂の発行
	社会教育施設の相互利用	33 博物館等の相互利用促進	連携市町内に所在する博物館等の利用について、連携市町在住の4歳児から中学3年生までの幼児・児童・生徒を対象に利用条件の統一化など相互利用拡大を図る。	1	①どんぐりカード配布
		34 図書館の相互利用促進	連携市町が設置する図書館において、連携市町在住の住民に対して、相互に図書の貸出等のサービスを提供する。また、利用者の利便性向上のためにマイナンバーカードでの図書貸出の相互利用についても推進する。	1	①図書館相互利用 ②マイナンバーカードを用いた貸出 姫路市、相生市、赤穂市、神河町、福崎町、たつの市、加西市、市川町(R5.3月)、宍粟市(年度内予定) ③マイナンバーカードでの図書貸出の相互利用に関する住民への広報
		35 姫路市男女共同参画推進センター「あいめっせ」の利用促進	男女共同参画の推進に関する学習、啓発などの活動を行っている圏域内の団体に活動の場と情報の提供を行い、市民交流の促進とその活動を支援する。	1	①あいめっせフェスティバルの開催(11月) ②登録団体への支援 センター使用料の減額、申込の優先、活動室等の利用等
		36 姫路市市民活動・ボランティアサポートセンターの利用促進	公益性のある市民活動を行っている圏域内の団体に活動の場と情報の提供を行い、市民交流の促進とその活動を支援する。	1	①登録団体の要件緩和 団体の代表や事務局、メンバーの要件に連携市町も含める ②ボランティア関連情報の発信
	文化財等の保護及び活用	37 郷土資料デジタルアーカイブの運営	連携市町と共同で構築した、郷土資料をインターネット上で閲覧可能な郷土資料デジタルアーカイブシステムを管理運営する。	1	①デジタル化資料の作成 ②赤穂市のデジタル化資料を追加掲載

役割	分野	No. 事業名	事業概要	進捗状況	進捗概要
3 圏域全体の生活関連機能サービスの向上	雇用対策	38 若年者等の就業支援	関係機関と連携し、圏域内の若者から高齢者まで幅広い方の就労につながる各種就労支援事業を実施する。 ・雇用促進対策総合支援事業 ・合同就職説明会等の共同開催 ・若年層への就労支援 ・女性就労支援事業 ・姫路しごと支援センターの活用 ・ひめじIJU定住奨学金返還支援制度	1	・ひめじIJU定住奨学金返還支援制度の実施(4月-1月、3件) ・魅力発見ツアー(10/29-30、参加37名) ・女性就労支援事業 ・学生等就職支援事業(県市共同分) - 高校と企業の懇談会(6/15)、参加高校30校(35名)、企業69社(99名) - 中播磨企業の大学出前セミナー(10/4、福井大学、参加者(講義67名、懇談会45名)、参加企業7社 - 中播磨企業の大学出前セミナー(12/5、近畿大学(広島キャンパス)、参加者18名、参加企業4社) ・若年層への就労支援 ・雇用促進対策総合支援事業「あっと！姫路」、「ずっと姫路」の実施 「あっと！姫路」(学生向け) ・人事担当者向けセミナー(6/21、7/13、8/9、9/14、9/22、10/18、11/22、1/17)、参加企業延べ167社 ・インターンシップ合同説明会(7/23、10/30)、参加企業延べ40社、来場者延べ165名 ・1Day合同シゴト体験(1/14、1/15)、参加者26名、参加企業7社 「ずっと姫路」(既卒者、転職者向け) ・オンデマンド型企業説明会動画の配信(10/1-10/31、11/1-11/30)、参加企業21社、視聴回数延べ68回 - 人事担当者向けセミナー(1/11)、参加企業14社 - オンライン合同企業説明会(2/4) ・姫路しごと支援センターの活用 ・事業内職業訓練助成事業の実施 ・地域密着型就職支援サイト「JOB播磨」の運営 ・合同就職説明会等の共同開催 ・合同企業説明会「STEP HARIMA」(7/7、11/1、3/8(実施予定))、参加企業延べ57社、来場者延べ38名 ・若者サポートステーション事業の活動支援、ジョブトレーニング事業の実施 他市町取組内容 ・ひめじ若者サポートステーション出張相談 各市町6回ずつ(相生市、赤穂市、市川町、神河町、上郡町、佐用町、宍粟市、太子町、たつの市、福崎町) ・「就職フェアin福崎・市川・神河2022」(10/26)、参加48名 ・合同企業説明会「高校生のJOBフェアin播磨2022」(7/6、加古川市) ・合同就職面接会「JOBフェアin播磨2022」(10/25、加古川市)

役割	分野	No. 事業名	事業概要	進捗状況	進捗概要
3 圏域全体の生活関連機能サービスの向上	多文化共生社会の推進	39 地域住民及び在住外国人等の交流促進	日本語教室や国際交流に関するイベント等の情報を集約し、住民及び在住外国人に情報提供し、圏域在住外国人の生活サポートを行うとともに、圏域内の在住外国人が利用できる、情報提供や相談対応を行う相談窓口を設置・運営する。 ・日本語教室や国際交流に関するイベント等の情報発信 ・姫路市外国人相談センターの活用	1	①ひめじ国際交流フェスティバルにブース出展(中止) ②姫路市外国人相談センター運営 相談 859件(市外30件) ③日本語教室や国際交流イベント等の情報発信 ④事務担当者会議(6/24)
	災害対策	40 自然災害等対策	播磨広域連携協議会を通じて、地震等の自然災害の発生を想定した防災講習会や図上訓練、情報伝達訓練等を実施し、連携市町全体で減災・防災体制の連携を図る。 ・広域避難計画の作成	1	①令和4年度兵庫県・播磨広域合同防災訓練の実施(9月) ②播磨地域広域避難計画作成(11月) ③防災担当事務主管者全体会議(4月・2月)
		41 備蓄物資・訓練資機材等の情報共有	連携市町が有する備蓄物資・訓練資機材等の情報を共有するなど、地域防災力の向上に向けた協議・検討を行う。 ・備蓄物資・訓練資機材等の情報共有 ・各市町の被害想定や避難所情報の共有	1	①備蓄物資・訓練資機材等の情報共有(2月)
		42 救急搬送支援システムの広域化	救急搬送システムを共同運用し、医療機関と救急隊がリアルタイムに情報を共有することで円滑かつ迅速な救急搬送体制を確保する。	1	①システムの運用 ②システム運用協議会の開催(6月・2月) ③システム研修会の開催(1月)
	地球温暖化対策	43 環境意識の啓発	圏域住民の環境意識の向上や脱炭素社会・水素社会の実現につなげるため、各種啓発事業等に取り組むとともに、連携市町の取組について、情報交換を行う。 ・環境学習などの環境イベントにおける連携 ・食品ロス削減運動の推進 ・水素ステーションの設置促進、燃料電池自動車・電気自動車の普及促進 ・蓄電池システム普及促進、脱炭素セミナーの開催	1	①姫路市蓄電システム補助金募集開始(4月) 圏域外事業者から蓄電システムを購入した場合には補助単価半額 市外のうち圏域内31件(加古川市 14、加西市1、宍粟市 12、たつの市 1、福崎町 2、太子町1) ②播磨圏域連携中枢都市圏担当者会議開催(7月)(姫路市、加古川市、赤穂市、高砂市、福崎町、相生市、加西市、宍粟市、たつの市、稲美町、播磨町、神河町、太子町、佐用町、上郡町) ③環境ヒーロー・サムライガーによる環境学習実施(11月) ④ひめじ環境オンラインフェスティバル2022開催 ⑤脱炭素セミナーの開催(1月) ⑥環境意識の啓発活動(環境学習講座、自然観察会など) (姫路市、加古川市、播磨町) ⑦食品ロス削減運動にかかる連携内容検討 ⑧資源ごみ回収運動(高砂市、福崎町、神河町、太子町、佐用町) ⑨生ごみ減量運動(赤穂市、高砂市、神河町、佐用町) ⑩燃料電池自動車の普及啓発

役割	分野	No. 事業名	事業概要	進捗状況	進捗概要
3 圏域全体の生活関連機能サービスの向上	地域公共交通ネットワークの維持・形成	44 広域連携バス路線網等の維持・形成	路線バス及びコミュニティバスについて補助制度を活用しながら各市町や県と連携し路線の維持確保を図るとともに、乗合バス等の利用促進に取り組む。 ・広域連携コミュニティバスの運行 ・広域バス路線の確保維持	1	①福崎町・姫路市連携コミバス運行(福崎-姫路) ②じょうとんバス運行(高砂-姫路) ③福崎町地域公共交通活性化協議会 福崎町・姫路市連携コミバス国庫補助申請協議(6月) 福崎町・姫路市連携コミバス事業評価(自己評価)の審議(1月) ④兵庫県生活交通対策地域協議会(7月書面開催) ⑤令和5年度市町振興支援交付金(路線バス運行)の申請(9月)
		45 JR山陽本線環境整備	山陽本線沿線市町連絡会を通じて、JR山陽本線(神戸線及び赤穂線)の環境整備及び利便性向上を図るための要望活動等を行う。 各市町は地域公共交通の拠点となる駅周辺の整備等により、連携中枢都市及び連携市町へのアクセス等利便性の向上及び利用促進による交通体系の維持に取り組む。	1	①JR神戸支社への要望会(8月) ②連絡会総会(8月書面開催) ③連絡会事務主管者会議(7月)
		46 JR姫新線利用促進	姫新線利用促進・活性化同盟会を通じて、JR姫新線輸送改善事業に取り組み、JR姫新線の速達性、快適性の向上を進めるとともに、バスアクセスの充実やパーク&ライド駐車場整備、姫新線サポーターの育成支援などを推進する。 各市町における地域公共交通の拠点となる駅並びに駅周辺の整備及び管理運営により、連携中枢都市及び連携市町へのアクセス等利便性の向上及び利用促進による交通体系の維持に取り組む。	1	①JR神戸支社への要望会(9月) ②姫新線を利用したイベントの開催 2回(4-12月) ③同盟会総会(7月) ④同盟会担当者会議 10回
		47 JR播但線利用促進	日本海と瀬戸内海を結ぶ播但線複線電化促進期成同盟会を通じて、JR播但線の複線電化の実現に向け、輸送改善を図るための利用促進策や利便性向上等の施策に関して連携して取り組む。 また、各市町において地域公共交通の拠点となる駅周辺の整備等により、連携中枢都市及び連携市町へのアクセス等利便性の向上及び利用促進による交通体系の維持に取り組む。	1	①JR福知山支社への要望会(8月) ②播但線を利用したイベントの開催 1回(4-12月) ③同盟会事務主管者会議(6、2月) ④同盟会総会(7月書面開催)

役割	分野	No. 事業名	事業概要	進捗状況	進捗概要
3 圏域全体の生活関連機能サービスの向上	広域幹線道路網の整備促進	48 播磨臨海地域道路網の整備促進	播磨臨海地域道路網協議会を通じて、高規格な東西幹線道路網の整備促進に連携して取り組む。 ・国・県への要望活動 ・経済界、市民団体等との連携促進 ・地域の企業や住民が参加する整備促進大会の開催 ・国・県が行う調査・検討への参画、協力 ・播磨臨海地域道路に付随する幹線道路等の配置検討	1	①国の予算編成に対する国会議員要望(5月) ②国の予算編成に対する省庁要望(5月) ③整備促進大会を開催し国土交通省へ要望(6月) ④近畿国道協議会 総決起大会(8月) ⑤近畿国道協議会での省庁要望(8月) ⑥兵庫県議会議員への要望(9月) ⑦近畿国道協議会 意見交換会(11月) ⑧播磨臨海地域道路国会議員連盟総会での要望(11月) ⑨国の予算編成に対する省庁要望(11月) ⑩兵庫県知事への要望(11月) ⑪国、県の詳細ルート等の検討への協力 ⑫補足調査、検討の実施 ⑬播磨臨海地域道路網協議会の運営
	移住・定住対策	49 移住・定住の促進	地方への新しい人の流れをつくるため、連携市町全体で移住・定住促進を図る。 ・連携市町の移住・定住促進に係る情報を集約したパンフレットの作成 ・大都市圏での移住相談会に出展し、PR及び情報発信 ・一定の要件を満たす東京圏からの移住者に対する移住支援金の交付 ・高校生への播磨の魅力発信	1	①ふるさと回帰フェアin大阪(7月) ②ふるさと回帰フェアin東京(9月) ③FMGENKIによる播磨圏域のPR ④移住支援金の交付 ⑤ふるさと回帰センターにパンフレット設置
	人材育成・交流	50 関係市町との人材育成・交流	行政マネジメント力の向上を図るため、短期間の職員交流や共通の行政課題についての合同研修等により、連携市町の先進的な取組を学ぶ機会を設ける。 ・人事主管者会議 ・営繕業務技術研修会 ・PPP/PFI研修会	1	①4市人事主管者会議(7月書面開催・12月) ②県下21市人事主管者会議(1月書面開催) ③PPP/PFI研修会 ④デジタル担当者会議
		51 文化財担当者の連携体制の構築	文化財の保存・活用等に向け、圏域内における専門職員の協力体制を構築する。	3	①連携事業の検討

役割	分野	No. 事業名	事業概要	進捗状況	進捗概要
3 圏域全体の生活関連機能サービスの向上	人材育成・交流	52 公共施設マネジメントの推進	圏域内の公共施設の総合的かつ計画的な管理の推進と保有量の最適化、財政負担の軽減・平準化を図るため、圏域内の公共施設の情報共有を図る。 ・PPPに関する知識を習得する場を設ける。 ・連携市町の事例紹介・意見交換する場を設ける。	1	①指定管理者制度に関する研修会の開催(4月・3月)
		53 地方分権制度及び特区等の活用促進	圏域市町の様々な地域課題の解決を図るため、国県への要望活動等を共同で実施する。 ・国・県の施策や予算編成に対する要望活動 ・規制緩和等の提案募集制度活用に関するセミナー等開催、情報収集 ・構造改革特区、国家戦略特区の共同申請に関する情報収集 ・提案募集制度を活用したさらなる地方分権の推進	1	①国・県の施策や予算編成に対する要望活動(5-11月) ②特区制度の研究
		54 新たな連携事業の検討	連携市町の連携体制を構築し、下記の実組について事業化に向けた検討を行う。 ・ICTを活用した認知症高齢者や児童等を対象とする見守りサービスの実施 ・圏域内における播磨産木材の加工・流通システムの構築 ・夜間中学の設置及び広域受入れ	1	「見守りサービス」 ①見守りサービスの実証実験(加古川市、加西市、稲美町) ②実証実験結果の報告(11月) 「播磨産木材」 ①播磨産木材の加工・流通システムの構築に向けた検討(姫路市・宍粟市) 「夜間中学」 ①新たな連携事業とするため、「連携中枢都市圏形成に係る連携協約の一部を変更する連携協約」を締結(効力発生日:令和5年4月1日)
		55 職員研修事業	播磨自治研修協議会を通じて、連携市町の職員の資質及び公務能力の向上を図ることを目的に、連携市町の職員に対する研修事業を共同で推進する。	1	①各種研修の実施 23講座、824人 ②研修担当者会議の実施(6月) ③事務主管者会議の実施(2月)